

たかのす

人口と世帯数

	3月31日現在	(前月比)
総人口	25,309人	(106人減)
男	12,313人	(47人減)
女	12,996人	(59人減)
世帯数	7,005世帯	(30世帯減)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



No.384

53・5・15

五十年以上もマラソンを続けている河田康雄さん(住吉町、70歳)。昭和十七年の明治神宮大会、同二十二年の全国マラソン大会で、それぞれ二位という輝かしい記録を持つ康雄さんは、今も毎朝五時頃には、すがすがしい朝の空気を満喫、自宅から坊沢までの往復約七キロの道を走っている。視力が衰えたほかは、これといつて持病のない康雄さん、走っていると朝の目ざめは実に爽快。走るのが私の健康法：と、すこぶる元氣だ。



次は あなたです



要望や苦情など71通

＝町政に生かします＝

公聴活動の一環として去る二月十五日から四月十五日までの二ヵ月間、「町長への手紙」を行ったところ、七十四通が寄せられ、内容は町政への提言や要望、苦情など九十一項目にわたりました。

寄せられた手紙は、それぞれ検討、回答の必要なものについて個人ごとに回答したほか、これからの町政に反映させていくことにしております。

「町長への手紙」を内容別に分類しますと、建設関係が最も多く三十七件、以下、保険衛生課二十七件、総務・教育関係が各七件、町民・水道関係各二件、その他九件で、内容は次のとおりでした。

住居表示の推進を

建設関係で最も多かったのは、道路の改良舗装や除雪などに対して感謝するものが七件、住居表示の早期推進を図れとするものが四件。

苦情では、下水（排水路）の流れがわるい四件、除雪ブル業者のマナーがわるい二件、除雪時間が早くて寝れない、もっと遅く除雪を、など。

要望事項では、舗装の推進、ガードレールの増設、横断歩道と歩道の増設、側溝を除雪用排水溝、街灯の増設、農道を町道に編入を各地区に町営住宅の建設を、私道や農道でも生活道路には砂利の散布を、などでした。

犬の放し飼いや公害に行政の指導徹底を

保険衛生関係では、犬の放し飼いに對する取り締りを望むが八件、河川や空地へのごみ不法投棄の取り締り強化六件、家畜公害（悪臭）

の取り締り強化四件、と行政の指導徹底を望むものが目立ちました。また、農村部のごみ収集回数をふやしてほしい四件、カ・ハエ防除に補助金を…などの要望もありました。

総務関係では、役場職員のマナーや研さんを望むものが四件、広報に対しては不用品交換コーナーを、学校訪問のように部落訪問もやってほしい…などが寄せられました。

生活のなかに町民憲章の推進を

教育関係では、図書館やスケート場の建設を望むものや、鷹巣中

町長と語る会

中畑部落で開く



学校の学区変更、胡桃館遺跡の模型復元を図ってほしい、鷹巣定時制への助成と入学勧奨を、生活のなかに町民憲章を推進すべきであるとの意見をいただいております。

その他、ムーミン道路の増設、水道使用料の過納、米の割当限度数量、町有地の払い下げ、バス運行、などでした。

町では、みなさんから寄せられた貴重なご意見を、これからの町政に反映させていくことにしております。

この町をより住みよく、より豊かに発展させるためにも、今後とも町政に対する意見や要望をぜひどしどしお寄せくださるよう、願ひします。

町の施策や事業を、広く町民のみなさんに知っていただくとともに、地域の要望など、生の声を町政に反映させる「町長と語る会」が、今年度も四月二十四日午後二時から、七日市中畑部落を皮切りに開かれました。

中畑部落での語る会では、最初に出川町長が、町政全般について報告したあと、参加者から▽部落内の道路改良舗装にともなう側溝の問題、▽財産区有地払い下げ後の登記の促進…などが出されたほか、要望のあった箇所の現地調査も行いました。

なお、「町長と語る会」は地域の要望等により開いておりますので、問い合わせや開催を希望する部落（町内）がありましたら、総務課広報係（電話二一一一一）へご連絡ください。

町長日誌

4月16日～4月30日

18日

森吉町外四カ町村病院組合議員全員協議会、同臨時会

19日

町内道路状況視察

20日

鷹巣町老人クラブ連合会総会

21日

日独スポーツ交流本部委員

22日

河田杯マラソン大会

23日

浄運寺テニスコートお別れ会

24日

町長と語る会＝中畑あけぼの町総会

25日

米代改修工事の説明会

26日

北秋田郡町村会臨時会

27日

鷹角線北口期成同盟会総会

28日

中央公園ほか工事現場視察

29日

全町保健補導員大会

30日

鷹巣町森林組合通常総代会

31日

北秋田建設業協会総会

4月1日

審判が歌う野球の夕

4月2日

消防庁舎修祓式

4月3日

小森川クリーンアップ作戦

4月4日

議会日程

4月5日

4月16日～4月30日

4月6日

営林署等存置陳情（林野庁）＝議長

4月7日

産業経済常任委員会協議会

今年の 田植えは 3,200円

農作業標準賃金決まる

鷹巣町農業就業改善相談員会、各農協、農業共済、農業総合指導センター、農業委員会の五者の話し合いで、今年度の農業労働賃金を次のように協定しました。

▽耕起（十アール）＝整理田（耕転機およびトラクター）三千二百円、未整理田（同）三千七百円

▽代かき（十アール）＝整理田（耕転機およびトラクター）三千四百円、未整理田（同）三千九百円

▽田植機械（十アール）＝整理田四千二百円、未整理田四千六百円

▽田植（一日）＝三千二百円

▽除草（一日）＝三千二百円

▽その他の農作業＝男三千二百円、女二千七百円（苗取り作業は田

植労賃と同じ）

▽稲刈り＝手刈り三千二百円、バインダー（整理田十アール）四千二百円（未整理田同）四千七百円

▽コンバイン（整理田同）一万二千五百円（未整理田同）一万四千五百円

▽周回刈取り除く。稲運機は一千七百円増。湿田の場合は別途。

▽脱穀＝定置脱穀（十アール）三千九百円、ハーベスター（同）四千七百円

▽畑の耕起（十アール）＝三千六百円。畝立の場合は二千五百円増。

また、大豆（転作）作業は、十アール当たり五千五百円とする。

（植え付け可能にして）

なお、農作業にあたっては次の点に配慮してください。

▽一日の労働時間は、原則として八時間とする。

▽休憩時のオヤツ、また飲食接待等は、他への影響も大きく悪循環となりますので、廃止するようご協力ください。

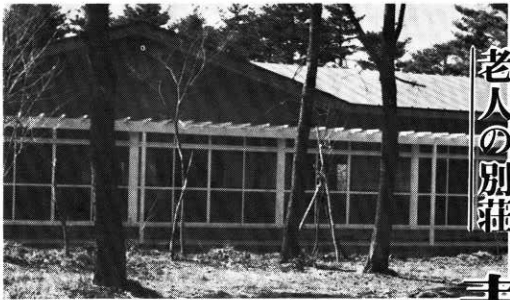
▽一農家で支払額を上昇させると他農家への影響があるので、協定賃金を守ってください。

海外協力隊員募集

青年海外協力隊事務局では、五十三年度派遣の隊員を募集してい

いらっしやいませ!!

青葉荘へ



町では、お年寄りの方に無料で自由に利用していただく老人いこいの家「青葉荘」を、中央公園内に建設しております。

利用時間は午前九時から午後五時までで、毎週火曜日から日曜日まで開館しています。（ただし、月曜日が祝日にあたる場合はその翌日が休館になります。）

浴室、調理室が完備しておりますので、小グループの会合、宴会などにご利用ください。

利用については、役場町民課福

一般使用料一覽

	2時間まで	2時間以上 3時間未満	3時間以上 4時間未満
1 部屋使用の場合	500円	700円	900円
2 部屋使用の場合	1,000円	1,400円	1,800円
3 部屋使用の場合	1,600円	2,100円	2,700円
4 部屋使用の場合	2,100円	2,900円	3,600円

- (1) 使用4時間を越えるときは、1時間につき、1,000円を加算した使用料を納付すること。
- (2) 入浴料金は、1人につき30円を加えた額を上記の使用料に含めて納付すること。

社係で利用する三日前までに承認を受けてください。

ただし、その手続きをする暇がない場合はその限りではありません

が、定員の関係でおことわりすることもあります。

なお、五十五歳以下の利用については有料（別表）となります。

ます。

協力隊は、アジア・アフリカ・中南米などの開発途上国に対して、技術、技能を身につけた満二十歳から三十五歳までの青年男女を派遣して、各国の国づくりに協力するものです。

派遣期間は二年間で、現地での生活費は月額百九十ドル基準。（退職して参加の場合は特典あり）

選考試験は、第一次（筆記）が七月十六日、第二次（面接）が八月十四日～十九日のいずれか一日。

願書締切りは、五月三十一日までで、県農政普及教育課海外担当（電話 秋田六〇一四九五）に必需となります。くわしいお問い合わせも同課へ。

危険物取扱者試験

五十三年度第一回危険物取扱者試験が、七月二日（日）午前十時から大館南高等学校で行われます。

試験は、甲種、乙種（第一類から第六類）、丙種。

受験受付期間は、六月一日から六月九日までで、受付場所は秋田市山王四丁目一番一 秋田県民生部消防防災課となっております。（郵送の場合は「願書在中」と封書に朱書のこと）

受験手数料は、甲種三千円、乙種二千円、丙種一千六百円。

なお、くわしいことについては消防本部へおたずねください。

カメラ・ルポ

糠沢部落でクリーンアップ

糠沢川と国道七号線

糠沢部落では、好天に恵まれた四月二十三日午前六時から、糠沢川と国道七号線のクリーンアップ作戦を展開。大人、子ども、あわせて百六十人が参加、清掃に汗を流しました。

子どもたちは、国道沿いに車から投げ捨てられたあきかんやたばこの吸いがらの回収。大人は特長をはいて糠沢川からごみの引き上げや、岸辺にひっかったビニールや枯枝などを拾い集めて焼却するなど、およそ二時間にわたって汚れを一掃しました。



中央公園桜まつり

園遊会などでにぎわう

ゴールデンウィークはいかがでしたか…。あいにくと前半は晴天には恵まれませんでした。中央公園には町観光協会が、期間中いろいろの行事を繰りひろげたこともあって、町内外からの花見客でにぎわいました。

さて、野も山も新芽が青々といっせいにふき出し、萌黄色のもえたつような姿に変ぼうしてきました。何となく冷たかった水も、いつの間にかぬるむ感じが強くなってくる季節で、大自然が一斉に夏への衣がえを始め、農家の人たちは忙しい田植えが始まります。

中央小学校で 中央公園を清掃奉仕

中央小学校では、このほど三年生以上の児童およそ二百人が参加、約一時間にわたって中央公園の清掃奉仕を行い、関係者から感謝されています。

同校の公園清掃は、こととして三年目。当日は、手に大きな紙袋を持ってあきかんやたばこの吸いがら、紙くずなどを拾い集めました。児童たちの入海戦術で、公園は見るときれいなになりました。同校の公園清掃は、働く子ども、奉仕活動をする子どもの一環として行っているものです。



分館だよりで 活発な学習活動

公民館坊沢分館



坊沢分館まつり風景

鷹巣町公民館坊沢分館では、昭和四十九年四月二十五日より毎月一〜二回、分館だよりを発行、現在五十五号まで続いている。この分館だよりは、当時の分館長佐藤政五郎さんが、分館で開設している講座や学級の学習内容、を主なる内容に編集したものである。毎月五百三十枚がタイプ印刷され、町の広報といっしょに協力委員が

各戸に配布してきた。

多彩な学習活動が展開

毎月欠かさずに「分館だより」

を発行したことにより、地区住民の関心が高まり、坊沢分館では青年、婦人、成人男子、高令者と各層の多彩な学習活動が展開された。お茶、生花、手芸、洋裁、文章農業などの講座、俳句、民謡、あ

やめ会のような同好の集り、それに各種団体の会議等々、昭和五十二年度の分館利用状況によると四百七十一回利用者数、延一万一千八百二名となっている。

記録を大切にする学習

また、分館だより特集号として「くらしの記録」を年一回発行し学習者の感想や作品を出している。

巻頭言は発刊の趣旨をつぎのように述べている。

「われわれおとなの学習で大切なことは、生活を記録することです。講義の要点をメモ

する。話し合いの要点をメモする。それに対する自分の考えを書く、ということであります。

人の話を聞いての感想、本を読んでの感想、そういうものがあつてはじめて、ものごとに対する批判力ができ、自分はいかにあるべきだとか、今後の世の中はこうなればならないということがでできます。」

(町公民館長 長崎佐太吉)

また、学習者の記録にはつぎのようなものがある。

「一つ一つの民謡が唄えれば全員一同、顔を見合せて爆笑せずにはおられない場面が生れた。調子のはずれる者、声の高い者、声の低い者など、ごっちゃになったからである。そうしなければそうなる程、喜びと楽しみが生れてくる。世の中がどう変わると、馬方節を唄う時は手綱を肩にかけ、山を峰越しに馬をひく馬方の気持になり、……秋田甚句等を唄う時はお祭り気分があらわれ、賑やかな風景が出されなければ本場の民謡らしいとは言えないであろう。」

(民謡愛好会々長 佐々木長蔵)

広報活動の意義

社会教育が学校教育とちがうところは、学習者が不特定であるということである。従って主催者は何らかの方法で学習内容を広く地域に知らせ、より多くの人々に参加の機会を与えるようにしなければいけないと思う。

坊沢分館だよりはこの大切な責務を見事に果たしているといえよう。

水道課だより

水道の歴史 (その3)

戦後の水道

昭和二十三年から第二水道拡張及び応急拡張事業を再開し、同二十五年には相模川系水道拡張事業に着手した。そして、同三十二年には、小河内貯水池が着工以来二十年目で完成した。この間、同二十七年には地方公営企業法が施行され、当局事業は同法の適用を受けることとなり、また、同三十二年には明治以来の水道条例にかわって水道法が施行された。昭和三十年代以降は、高度経済成長に伴う産業と人口の集中、生活用式の変化による急激な水需要の増加のため、あいついで拡張事業が進められて現在にいたっている。

坊沢簡易水道 工事について

去る四月下旬より送電線専用電柱工事着手しております関係上付近の水田耕作者等には大変ご迷惑をおかけしていることと存じます。工事完了までご協力方願います。また近日中に地区の実行委員の方が、皆さんのところへ水道加入申込兼給水装置工事申込委託書を持参されお伺いすることとなりますが、宜しくご配慮下されますようお願い申し上げます。

水道料金は納めましたか!!

水道料金は上水道が毎月十五日、簡水は二十五日までの納付期限となっておりますが、まだ手もとに置いて納入を忘れておりませんか。簡易水道料金をまだ納入してない方がおりましたら、三月分までは必ず五月三十一日まで納めて下さい。

料金振込は 便利な方法で

水道料金は手間の省ける自動振替方法はいかがですか。

豆知識シリーズ

塩素イオンとは

塩素イオンは、下水やし尿中に多量に含まれているから、水中の塩素イオン量は汚染の指標となる。しかし塩素イオンは、雨水をはじめ海水、工場排水などの影響も大きく受けるので、量の多少よりも、むしろ相対的変動、たとえば突然増加する場合のほうが汚染を示す可能性がある。塩素イオン四〇〇PPM以上で心臓病や腎臓病患者に有害といわれている。塩素イオン二五〇PPM以上になると塩味を感じる。水質基準では二〇〇PPM以下とされており、当町の場合は二四・一PPMであります。

第16回河田杯マラソン大会

山口選手(鷹中)が新記録

ママさん選手も健脚競う



高校の部 スタート

陸上競技のトップを切って第十
六回河田康雄杯マラソン大会が、
四月二十二日午後二時役場庁舎前
スタートで行われました。
大会には、今大会から新に設け
た中学や一般の女子など、九部門
に町内外から二百二十五名が参加
して健脚を争いあいました。高
校は大館工業が六位まで独占、中
学校では比内勢が強いなかで、鷹
中学校の山口武造選手が、新記
録で堂々優勝したのが特筆されま
す。

当町から出場し、六位までの人
賞者は次のとおりです。
▽中学校の部(4名) ①山口武造

- (鷹中) 13分7秒 大会新記録
▽一般の部(8名) ③大川洋一
(鷹中) ⑤関昌未(沢口)
▽壮年の部(4名) ①津谷徳
三郎(坊沢) 13分54秒 ②中島民
利(沢口) ③相馬勤(鷹中) ④
成田弘(沢口) ⑤大川武治(南
鷹中) ⑥佐藤実(沢口)
▽壮年Bの部(2名) ①相馬進
(七日市) 6分32秒 ②千葉志郎
治(沢口) ③成田吉美(今泉)
④亀山武次郎(鷹中) ⑤藤内宏
(今泉) ⑥伊藤義直(鷹中)
▽壮年Cの部(2名) ①大川孝
造(綴子) 6分40秒 ②上藤力松
(鷹中) ③佐々木勲(鷹中) ④
宮腰寛(七日市) ⑤中村幸雄(今泉)
▽壮年Dの部(2名) ①桜庭一
郎(綴子) 7分0秒 ②三沢実(同)
③伊藤勇(鷹中)
▽中高女子の部(2名) ①佐藤
ユカリ(鷹中) 7分15秒 ②藤内
亜希子(同) ③長崎育子(同)
④石井恵美子(同) ⑤成田和子
(同) ⑥松岡篤美(同)
▽一般女子の部(12名) ①近藤
照子(沢口) 5分17秒 ②畠山京
子(鷹中) ③中島トミエ(沢口)
④関口よし子(鷹中) ⑤長岐静
枝(同) ⑥梶原道子(同)

教育委員会では、五十三年
度中に町で行うスポーツ行事
の日程をまとめましたが、五
月中旬から十一月までの予定
行事は次のとおりです。
みて楽しい大会や、だれで
も参加できる歩こう会やハイ
キングなど、生活のなかにス
ポーツをとり入れる第一歩と
して、町民多数の参加をこ期
待します。



生活のなかにスポーツを!!

スポーツ行事決まる

5月

- ▽16日 主婦健康教室開講
▽18日 町内小学校交歓陸上大会
(鷹小グラウンド)
▽21日から毎週日曜日 歩こう会
走ろう会(児童公園午前六時半
出発)

6月

- ▽11日 町民ハイキング大会
▽19日 24日 町民バレーボール
大会(体育館)
▽25日 町小学校バレーボール大
会(体育館)

7月

- ▽1日、2日 町青年球技大会(体
育館)
▽8日、9日 町小学校野球大会
(鷹中グラウンド)
▽9日 町家庭婦人バレーボール
大会(体育館)
▽14日 17日 県野球大会(町
営球場)

8月

- ▽1日、2日 子ども会キャン
大会(予定)
▽6日 全日本大学選抜相撲大会
(体育館)
▽8日、9日 スポーツ少年団野
球大会(町営球場)

9月

- ▽19日、20日 産業人バレーボ
ル東北大会(体育館)
▽27日 町民体育祭(鷹中グラ
ンド)
▽2日、3日 スポーツ少年団キ
ャンプ大会(中央公園)
▽15日 子ども会相撲大会
▽17日 壮年ソフトボール大会
▽24日 町民つり大会(綴子川)

10月

- ▽10日 町民駅伝大会(体育館周
辺)
▽21日、22日 町民バスケットボ
ール大会(体育館)
▽29日 大北クロスカントリー大
会(中央公園)、鷹中阿仁部家
庭バレーボール大会(体育館)

11月

- ▽9日 11日 町民バドミントン
大会(体育館)
▽13日 18日 町九人制バレーボ
ル大会(体育館)
▽20日から 冬季スポーツ教室

- ▽16日 産業人バレーボール県予
選大会(体育館)
▽23日 25日 県体バレーボール
大会(体育館)
▽25日 28日 日独スポーツ交流
会

学校訪問

中 鷹巣中学校

生徒数 九百六十六人



自主・友愛・誠実

魅力ある学校を

学校長 丸山 広夫

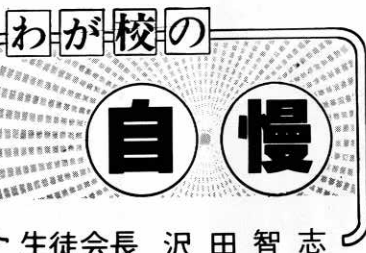


本校は、鷹巣盆地の北部に位置し、町をとりかこむ山波と、ひときわ高い秀峰森吉山が望まれる約七ヘクタールの校地をもつ恵まれた環境にある学校である。

昭和三十三年、鷹巣・坊沢・緑

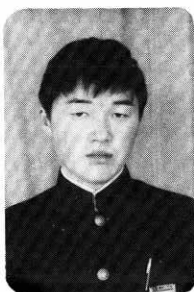
ヶ丘・七座・綴子・栄・沢口の各関係中学校の統合により発足し、今年が丁度創立二十周年目にあたり、卒業生をすでに九千四百六十六名送り出している。

この間、県教委指定学習指導公開、産業教育公開、文部省・県教委指定生徒指導公開を行ない、更に毎年、全教科自主公開を意欲的に行なっており、その実践研究を世に問うて来ている。スポーツ面においても、各種目に数々の栄光を勝ち得ている。



生徒会長 沢田 智志

今年で二十周年目を迎えようとしている私たちの鷹巣中学校は、春の訪れとともに生徒会役員が決まって、今が一年間で最も活気に満ちています。木造の古く大きな



数多くの栄光を残しています。また、私たちの学校の生徒像は、自主・友愛・誠実の三本立てで、私たちは、「気力、学力、体力をそなえて、たくましい生徒をめざす」ということについて日夜努力し

本校の生徒像は、気力・学力・体力をそなえた、たくましい生徒をめざし、自主・友愛・誠実をかげ、学校像は、ひとりひとりが生きる魅力ある学校をめざし、清潔でいきいきした学校・善意にみちたうるおいのある学校をモットーに、生徒・職員ともどもやる気一ぱいの気力に満ちている。現在学級数二十四学級、生徒数九百六十七名、職員数五十二名である。

今年、創立二十周年に当る年であるとともに、全県理科大会の開催校でもあり、まことに意義ある年である。生徒像・学校像を中心に、先輩たちの築いてくれた伝統とよき校風を受けつぐとともに、一層の充実と発展を期し、一大飛躍の年であるよう努力したい。

校舎には、二十年にわたるすばらしい伝統が刻み込まれ、自然美に満ちた中庭には数多くの木々と池とがあり、私たちの心をなごませてくれます。部活動の面でも全県や全国大会に多数の部が出場しているのです。はるかに望む森吉山よ、で始まっている私たちの学校の校歌には学校の姿が生き生きと描かれて、校歌のすばらしさは言うまでもなく、私たちの誇りの一つでもあります。また、今年二十周年記念式典があるし、部活動でも今年にかけて頑張っている部が多いようですし、生徒会活動の面でも、今年の活躍に多くの期待がよせられていますので、「県北の王者鷹巣」の再建に全力を尽くしたいと思っています。かつてこの鷹中にとって、二度の黄金時代があったと語られています。ならば私たち生徒一同は、今年が第三の黄金時代だったと認められるような生徒会を築くために頑張っているかと思っています。

生徒会担当

高橋秀一先生



一見、内気で物静かそうに見えるが、これはあくまでも見かけだけのこと。実はものすごい努力家。そして行動派なのである。学級、学年から生徒会まで、学校に関することなら高橋先生が加わらない

生徒会の課題

三年六組 小坂俊光

今回の応援団改革は、昭和四十五年に新規約が発効されて以来、初の改革です。まず、改革前の応



ものがないといつてもいいほどだ。しかしいくつもの仕事を兼任しているからといって決して怠ることはない。逆にますます意欲を燃やしてがんばる先生なのだ。特に生徒会関係に対しては、すばらしい活躍が見られる。昨年我が校では念願の規約改正が無事に行われた。これは鷹中生徒約千名が一致団結して取り組んだから……と言いたいところだが、ほんとうは陰に高橋先生というかたがついて助けてくださったからだ。高橋先生とは、これほど重要な存在なのだ。これからも御活躍を！

援団の実情ですが、新規約の発効以後ほぼ順調に活動してきた応援団も、昨年ごろになると、生徒会役員選出の際、団長の立候補者がいない、応援団幹部の減少など生徒が結束して応援できる状態ではありませんでした。そこでこのような応援体制を新しく建て直すため行われたのが応援団改革です。その主な内容として、名称を応援執行部、そのリーダーを会長とし、構成員は会長、副会長、ゼスチャーをする人、それに、クラス代表として副委員長が加わります。何しろ私たちが初めて実行するわけで、これからは何かと問題などが出てくると思いますが、全校生徒が力を合わせて、一步一步と完成に近づきたいと思います。

文2年3組 石井恵美子 絵2年7組 高田直人

野球部

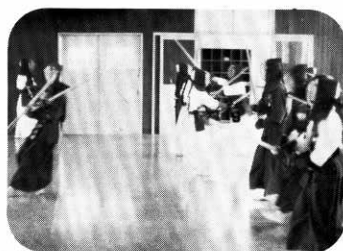
部長 三沢定義



われわれ鷹中野球部は部員四十二名で構成されています。冬期の練習は走ることを中心としたサーキットトレーニングを行い、最近ではグラウンドでボールを使った練習を行っています。今年の目標としては全県優勝です。過去にも二度ほどあるのぞび二十年記念の今年はそれを果たしたいと思っています。それにはやはり何と言ってもチームワークが重要になると思います。しかし我チームはチームワークは万全です。現在は絶好調と言ってもよいでしょう。このような状況ですので、全県優勝も夢ではないと思います。

剣道部

部長 松村学



ぼくたち剣道部は、現在部員が男子十二名、女子十名で、木村義孝先生の指導のもと、毎日練習に励んでいます。先輩達の栄光も数多くあり、先年度は東北大会三位という大成をなしました。そんな先輩達の指導もあり、新人戦では男子優勝女子三位でした。今年の目標としてもうすぐやってくる都市総体や各選抜大会で、今までの苦しかった練習の成果を充分発揮し先輩達の栄光を汚すことのないよう、頑張りたいと思います。ぼく達は、武道を通じて、肉体と精神力を鍛えるために、毎日の練習に汗を流しています。

部活動の一部紹介



ブラスバンド部

部長 小林秀雄

我々鷹中ブラスバンド部は男子10名女子21名計31名で構成されている。我部は過去の成績があまりよくないが、それなりに努力して県大会をめざしている。よく、ブラスバンドは体を動かさないで疲労が少ないと考えられている人がいるが、本当はブラスバンドは体を使うクラブなのである。中学校の生徒が2時間楽器を吹くと、2〜3km走るくらい体を動かしたのと同じだからだ。そういう疲労に負けず、今は新任の先生を中心に練習している。大会が早くなったので大変だが、練習に練習を重ねて、とにかく県大会をめざす。

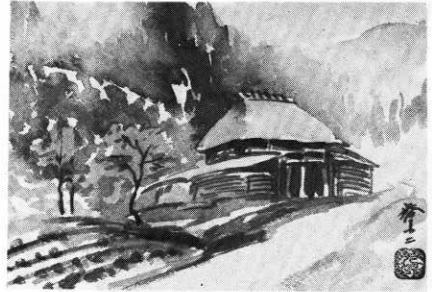


バレー部男子

部長 佐藤友博

バレー部の歴史を探ってみると全国大会三位をはじめ輝かしいものばかりでした。我々も全県など四つの公式戦で優勝しましたが、二月の樋渡杯では、決勝で大館一中に破れてしまいました。そのときばかりの影響もありましたが、最大の理由は自分たちの精神的な弱さだったと思います。技術的には劣っていたとは思っていませんし、これまでの公式戦でも負けていませんでした。日常の生活態度にも気を配り、精神面を鍛えて、間もなく行われる春の選抜では、先輩たちの伝統を守るためにがんばりたいと思います。

おしらせ



一線美術会会員 九島素二氏

五月の健康相談

成人健康相談は、二十四日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。場所は、鷹巣公民館保健相談室です。

五十二年十一月生まれの乳児を対象に、十七日午前九時半から離乳食実習指導を鷹巣公民館調理室で行います。

また、午後一時からは家族計画の必要性とその実施指導を保健相談室で行います。

一歳六ヵ月児健康診査は、十八日・五十二年十月生まれとなっています。

受付時間は、午後零時半から一時半まで、役場大会議室で行います。

予防接種

生後六ヵ月から四歳までのお子さんを対象に、結核予防のためツペリクリン反応検査およびBCG接種を次により実施します。そので、該当者は必ず受けてください。なお、以前にBCG接種を受けた陽転した方は除きます。

鷹巣地区以外の方は、二十三日・ツペリクリン、二十五日・ツ反・BCG、鷹巣地区の方は、二十四日・ツペリクリン、二十六日・ツ反・BCGとなっています。

受付時間は、午後一時から午後二時半まで、鷹巣町公民館保健相談室で行います。母子手帳は必ずご持参ください。

奨学給与学生募集

財団法人秋田県北秋会では、育英奨学給与学生を募集しています。希望者は、次の事項をお含みのうえ申し込みしてください。

▽申し込みできる人①鷹巣町に籍を有する人 ②四年生大学に入学し、一年生であること (東京都および他府県の大学) ③他から育英資金を受けていない人

▽募集する人員①本町から一名 ②奨学金給与額①月額五千元 ③申し込み書類①家庭調査書お

よび戸籍謄本 ②資産証明および生活状況調査 ③大学在学証明書

▽申し込み期間①五月二十日

▽その他①奨学金の返済は不要 申し込みは、役場総務課広報係となつていますが、くわしいお問い合わせも同様へ。

栄橋で大型通行止

県道大館・鷹巣線の米代川に架かる栄橋は、橋げたにひび割れが生じたため、当分の間、大型車輛が通行止めとなっておりますのでご注意ください。

ハト飼育のご家庭に

大豆の被害防止にご協力を

転作大豆の作付けが町内一円に播種されています。これに伴ってハトによる被害がありますので、ハト飼育のご家庭では、五月中旬から六月中旬頃までの間、ハトを放さないよう特段のご協力をお願いいたします。

新町内協力委員紹介

▽鷹巣地区
仲 町 松 尾 幸 治
花園 町 石 川 徳 治
舟見 町 成 田 仁 市
幸 町 大 川 磯 司
▽七座地区
前 山 戸 沢 類 治

栄地区

あけぼの町 柳 谷 富 男
あけぼの町南 細 田 興 市
▽沢口地区
坊 山 佐 藤 正 美
上 野 中 島 盛 逸
川 口 近 藤 茂 繁 信
小ヶ田

七日市地区

二 組 長 岐 昭 彦
三 組 長 岐 安 雄
四 組 長 岐 直 雄
五 組 長 岐 多 次 郎
六 組 長 山 城 康 男
根本屋敷 佐 藤 佐 治 郎
品 類 岩 宮 腰 茂 進
岩 脇 岩 本 進

綴子地区

下 町 堀 井 由 蔵
向 黒 沢 畠 山 恒 雄
田 中 畠 沢 恒 実
高野尻団地 田 三 雄 美

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽芳志に深く感謝いたします。
ご芳志に深く感謝いたします。
妻ヒデさんの香典返し
▽七日市市①今林清次郎さんから亡妻ヒデさんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽綴子上町①高橋恵一さんから亡母イソさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽摩当①岩谷勝信さんから亡父信夫さんの香典返し
三〇、〇〇〇円

慶弔だより

4月16日～4月30日

誕生おめでとうございます

高坂 元美 (勝広 長女) 羽 立
佐藤 卓美 (易雄 長男) 四 渡
大川 和彦 (金政 長男) あけぼの
熊谷 健 (重夫 長男) 南鷹巣
堀部佳奈子 (正一 長女) 葛 黒
武藤真由美 (重光 長女) 羽 立
工藤美香子 (正宏 長女) 前野団地
九島 平毅 (平悦 長男) 岩 脇
桜庭 千春 (順一 二女) 蟹 沢
三日田光美 (吉典 長女) 大 町
菊池 美幸 (重美 長女) 材木町

二人の前途を祝福いたします

成 田 征 雄 四 渡
佐 藤 富士子 合川町
戸 沢 ちづ子 前 山
五十嵐 経 二ツ井町
工 川 利 子 あけぼの
佐々木 久 隆 新屋敷町
森 潤 子 山本町
内 藤 公 夫 前野団地
前 川 晶 子 岩手県

おくやみ申しあげます

加賀谷 一 (45歳) 東旭町
佐藤萬之助 (62歳) 妹尾館
桜井 金治 (42歳) 新舟見町
岩川 正治 (67歳) 大 町
村上幸一郎 (63歳) 掛 泥
成田をりわ (75歳) 四 渡